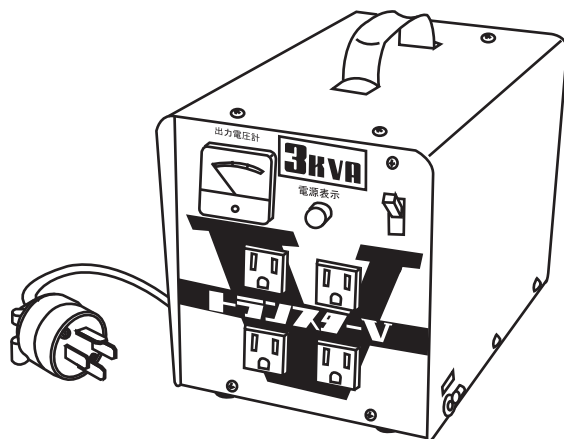


取扱説明書

200V→100V, 115Vへ
スズキッド降圧専用ポータブル変圧器

トランスター-V

STV-3000
(3kVA・30分, 1.5kVA・連続)



製品ページはコチラ

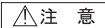
- お買い上げありがとうございました。
- ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
- この取扱説明書は必ず保管してください。

株式会社スズキッド

重要安全情報

1. 重要安全情報

本器を取り扱う際に安全上の基本的注意事項や危険予知を怠ると、本器の破損・物損・人身事故が発生する可能性があります。危険が予想される状況を予知することによって、事故を未然に防ぐことができます。したがってどこにどんな危険があるかに注意する必要があります。

この取扱説明書中の基本的注意事項および  危険  警告  注意 注 記 を読み、理解してから本器を取扱ってください。

2. 警告用語の種類と意味

この取扱説明書では、危険度の高さ(または事故の大きさ)にしたがって、次の4段階に分類しています。

以下の警告用語がもつ意味を理解し、本書の内容(指示)に従ってください。

警告用語	意 味
	切迫した危険な状態を示し、手順や指示に従わないと、死亡もしくは重傷を負う場合に使用されます。
	潜在する危険な状態を示し、手順や指示に従わないと、死亡もしくは重傷を負うかもしれない場合に使用されます。
	潜在する危険な状態を示し、手順や指示に従わないと、中・軽傷を負う場合、または機器・装置が損傷する場合に使用されます。
<u>注 記</u>	とくに注意をしたり、強調したい情報について使用されます。

まえがき

この取扱説明書にはトランスターV、STV-3000の操作方法が説明してあります。
ご使用前に、必ず本書をよく読んで理解してからトランスターV、STV-3000を操作してください。使用時に、少しでも記憶の不確かな点があったらこの取扱説明書により確かめて正しく運転操作をしてください。
この取扱説明書は常に手もとにおいてよく読んで内容を理解してください。

目 次

重要安全情報	ii
まえがき	iii
目 次	iv

第 1 章 安全について 1－1

本器を取扱う前に必ず読んでください。

この章では本器の操作および保守・点検を行う場合には守るべき安全
項を説明しています。

1.0 安全について	1－1
1.1 順守事項	1－1
1.2 定格容量について	1－2

第 2 章 用途・仕様 2－1

この章では本器の用途・仕様について説明しています。

2.0 用途・仕様	2－1
2.1 用途	2－1
2.2 仕様	2－1
2.3 各部の名称と特徴	2－2

第 3 章 使用方法 3－1

この章では本器の使用方法について説明します。

3.0 使用方法	3－1
3.1 使用前の準備	3－1
3.2 使用方法	3－2
	3－3

第 4 章 アフターサービス 裏表紙

第1章 安全について

1.0 安全について

この章では本器の操作および保守・点検を行う場合に守るべき安全事項を説明しています。

⚠ 警 告

本器を取扱う場合は、必ずこの取扱説明書に従ってください。
もし疑問点または不明な箇所があれば当社に問い合わせてください。

1.1 順守事項

安全のため以下の事項に従ってください。

従わなかった場合、感電・短絡事故、または本器の故障の原因となります。

⚠ 警 告

- ・ 本器はオモチャではありません。
- ・ 分解しないでください。
- ・ 雨中、濡れた場所、湿った場所、本器内部に水や油、埃などの入りやすい場所では使用しないでください。
- ・ 出力コンセントの合計容量はトランス容量(30分使用の場合は3kVA, 連続使用の場合は1.5kVA)以下で使用してください。
- ・ 1つのコンセントからは15Aまでしか取れません。
- ・ 電源コードよりアースが接地できない場合は、本器サイドのアース端子より本体アースを接地してください。
- ・ コンプレッサーやモータ等の始動電流が大きな電気機械を使用する場合、容量に十分余裕をもって使用してください。

⚠ 注 意

- ・ 保管場所には高温・多湿・ほこりの多い所・振動する所は避けてください。
- ・ 運搬および取扱の際は振動・衝撃を避けてください。
- ・ 運搬する際は取手を持ってください。
- ・ スイッチ類・コード等ははいねいに取扱ってください。

- ・長時間使用しない時は、元電源より取り外しておいてください。
- ・使用時に本器からうなり音がしますが、定格電圧及び定格容量内での使用であれば異常ではありません。
- ・本器に接続する電気機械(特に赤外線ヒーター等)によっては、うなり音が大きくなることがあります。
- ・使用開始直後、溶剤臭を感じる場合があります。これは内部トランスを含侵しているワニスによるものです。長くとも1ヶ月以内には溶剤臭は感じなくなりますが、換気をして風通しをよくする等、注意してください。
- ・本器にシートやビニールなどのカバーをしたまま使用しないでください。
- ・ケースの表面が熱くなりますが、問題ありません。

1.2 定格容量について

本器の使用上の注意事項として、定格容量について説明させていただきますので、よく読んで、理解した後のご使用をお願い致します。

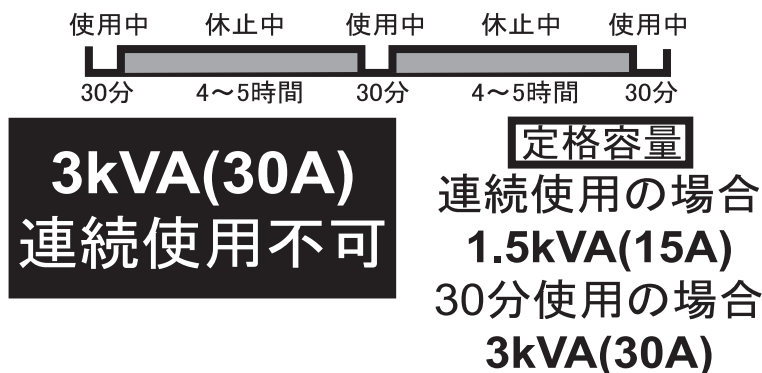
下記の通りにご使用されないときは、本器の故障または火災、人身事故が発生する可能性があります。

本器は連続(一年中ずっと)使用される場合、取り出せる電流は100V出力の時、最大15A(1.5kVA)となります。15Aより多く使用していると本器の許容温度を超え、トランス焼損の原因となります。

ただし、本器の温度基準は外気温30℃になっております。

次に、30A(3kVA)を取り出す場合には、30分定格となっております。15Aより大きい電流を取り出すため、休みながらの使用が必要となってきます。(下図参照)

つまり、30分使用したら4~5時間本器を使用しないで冷却させる必要があります。この割合はあくまでも目安であり、使用電流、周囲温度によって変わってきます。



第2章 用途・仕様

2.0 用途・仕様

この章では本器の用途・仕様について説明しています。

2.1 用途

トランスターV STV-3000は以下の用途に使用できます。

- ・200V用電源のある場所で100V定格の電気機械を使用する場合の100V/115Vへの降圧

注 記

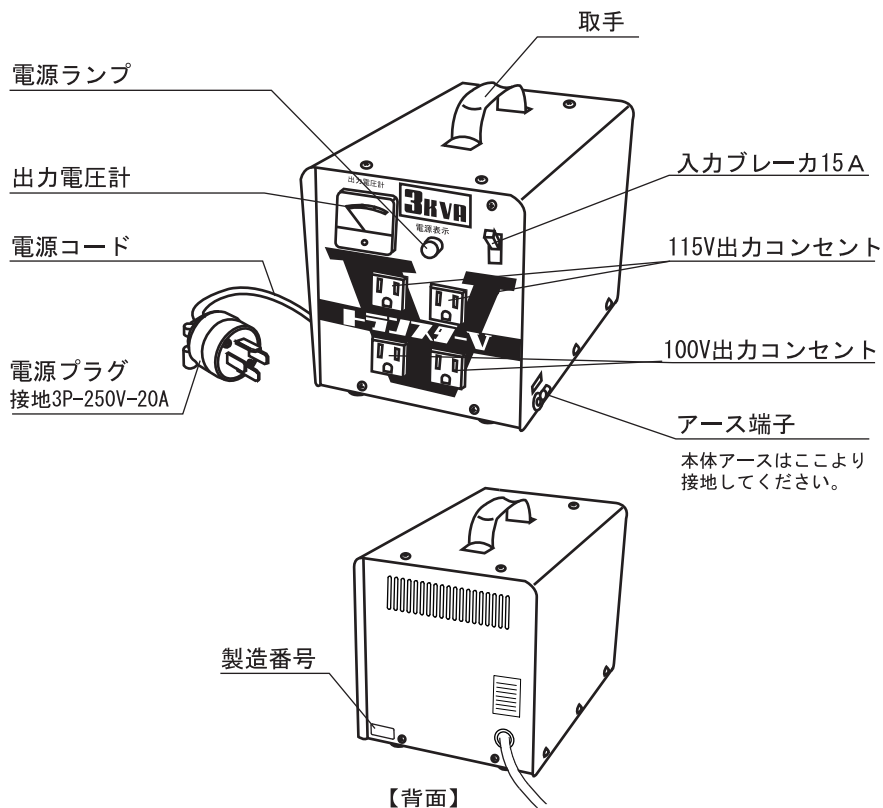
3相200Vからの使用は電力会社へのお届けが必要です。ご契約の電力会社と相談ください。

2.2 仕様

型 式	定 格 容 量	時 間 定 格	相 数	入 力 電 圧	定 格 周波数	出 力 電 圧
STV-3000	3kVA	30分	単 相	200V	50Hz /60Hz	100V /115V
	1.5kVA	連続				

寸 法	質 量	出力コンセント	トランス分類
160W ×280L ×216H	約10kg	接地2P 100V用 15A×2ヶ 接地2P 115V用 15A×2ヶ	オートトランス

2.3 各部の名称と特徴



特徴(1) 出力コンセントが豊富

出力コンセントは115V用コンセント(2ヶ)、100V用コンセント(2ヶ)の2種類あり、合計で4ヶあります。

特徴(2) 簡単操作

200V電源に接続しブレーカを「入」するだけで出力側に100Vと115Vの電圧が出力される簡単操作の降圧トランスです。

第3章 使用方法

3.0 使用方法

この章では本器の使用について説明します。

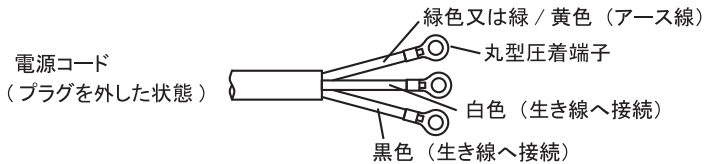
3.1 使用前の準備

⚠ 警 告

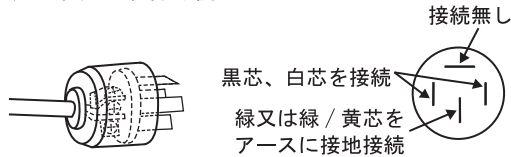
プラグの付け替えや電源コードを開閉器（ブレーカ）に接続する際は必ず電源を遮断してから行ってください。アース線を接地接続してください。必ずプラグ、コンセント、ブレーカの定格内で使用してください。

<プラグの付け替えについて>

- ご購入時、プラグは接地 3P-250V-20A が取り付けられています。



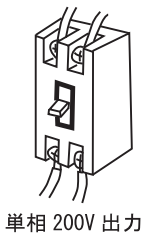
<接地 3P-200V用プラグの取付け例>



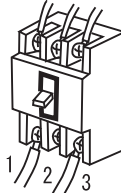
<ブレーカから使用する場合のブレーカ種類と結線例>

- アース線（緑色又は緑 / 黄色線）は、アースに接地接続してください。
- 本器の定格容量以上のブレーカをご使用ください。
- 三相 200Vからの使用は電力会社へのお届けが必要です。最寄の電力会社とご相談ください。

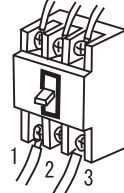
単相 200V



単相 3 線式 200V



3 相 200V



3.2 使用方法

- (1) 使用する電源に電源プラグを接続してください。



電源コードからアースが接地できない場合は、本器サイドのアース端子より本体アースを接地してください。

- (2) 出力コンセントに使用する電気機械の電源プラグを接続してください。



電気機械のスイッチは必ず「OFF」になっているのを確認してください。

- (3) 入力ブレーカを「入」にしてください。パイロットランプが点灯し、出力電圧計が出力電圧を表示します。

注 記

1. 出力電圧計は100V用コンセントの出力電圧を表示します。また115V用コンセントの出力電圧は100V用コンセントの出力電圧値を1.15倍した値となります。
2. 出力側で30A(100V)出力した場合、入力側では15A(200V)流れています。本器のブレーカは入力側に付いているため15Aになっていますので、出力を30Aより多くとった場合には作動します。

(4) 電気機械のスイッチを入れて使用してください。

警告

合計出力電流は出力電圧が

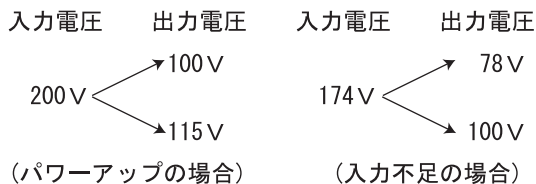
$\left\{ \begin{array}{l} 100\text{Vのとき } 30\text{A} \\ 115\text{Vのとき } 26\text{A} \end{array} \right.$ (30分使用の場合)

$\left\{ \begin{array}{l} 100\text{Vのとき } 15\text{A} \\ 115\text{Vのとき } 13\text{A} \end{array} \right.$ (連続使用の場合)

以下の条件で使用してください。ただし、1つのコンセントにつき15Aまでしかとれません。

注 記

1. 入力電圧と出力電圧の関係



2. ブレーカは入力ブレーカですので電気機械を使用していなくても入力を「入」にしていれば本体内部のトランスに励磁電流は流れます。

(少々熱をもちますが、さしつかえありません。)

したがって、節電や安全のため使用しないときは入力ブレーカを「切」にしてください。

第4章 アフターサービス

■保証に関しては別紙保証書をご参照下さい。

■商品に関するお問い合わせ

— よくあるご質問 —

製品情報や使い方について困ったことなどよくあるご質問をまとめました。



URL <https://suzukid.co.jp/qa/>

上記をご覧になっても疑問が解決しない場合、右記のお客様相談室又は下記の各種お問い合わせフォームからお問い合わせください。

— お客様相談室 —

フリーダイヤル



ヨ オ セ ツ パチ パチ

0120-407288

受付時間 平日9:00～12:00/13:00～17:00
(土曜・日曜・祝祭日・年末年始を除く)

※ユーザー様専用ダイヤルとなりますので、恐れ入りますが業者様のご使用はお控えいただけますようお願いいたします。

■お問い合わせフォームによる各種お問い合わせ

当社製品や取扱い店舗、新規お取引希望などのお問い合わせを受け付けています。

URL <https://suzukid.co.jp/contact/>



■修理・故障に関するお問い合わせ

— 修理受付・もしくはお近くの営業所まで —

● 修理受付

〒315-0002 茨城県石岡市柏原17-1(石岡事業所 アフターサービス課)

TEL 0299-23-6221 FAX 0299-23-6885

● 湘南営業所(本社)

〒251-0055 神奈川県藤沢市南藤沢17-15
藤沢トーセイビル II 5F

TEL 0466-27-2666 FAX 0466-27-1055

● 大阪営業所

〒578-0982 大阪府東大阪市吉田本町1-13-28
COMPLAZA松本 B号室

TEL 072-963-5666 FAX 072-963-5668

● 茨城営業所(石岡事業所)

〒315-0002 茨城県石岡市柏原17-1

TEL 0299-23-6221 FAX 0299-23-6885

● 福岡営業所

〒811-1211 福岡県那珂川市今光5-14-1

TEL 092-953-7011 FAX 092-953-7022

■ SUZUKID 公式ホームページ

製品ページをはじめ、お得なキャンペーンや展示会・実演会情報・メディア情報など「SUZUKID」の最新情報を掲載しています。



URL <https://suzukid.co.jp/>

■ 公式オンラインショップ

買う前、買う時、買った後のお客様の様々な疑問や不安を解消し、モノと共に「安心」と「喜び」をお求めいただけるSUZUKID直営のオンラインショップです。



URL <https://www.suzukid.shop/>

☆ 廃棄処分について

本機を廃棄処分する時は、お住まいになっている各自治体の廃棄方法に従って処分してください。

仕様・外観等は改良のため予告なく変更する場合があります。

85EA010507B